

令和8年10月5日

都道府県各市町村教育委員会 様
各学校長・各学校教育関係者 様

糸島市教育委員会
糸島市立志摩中学校区小中学校

令和7年度～10年度 文部科学省研究開発学校指定 令和7・8年度 糸島市教育委員会研究指定

令和8年度 文部科学省研究開発学校指定 第2年次 研究発表会（中間報告）

多様な個性や特性、背景を有する子供達を包摂する柔軟な教育課程の編成
〈一人一人の興味・関心に応じた学びの充実のための弾力的な教育課程編成〉



- 主 催 糸島市教育委員会
糸島市立志摩中学校（姫島分校含む）・可也小学校・桜野小学校・引津小学校・姫島小学校
- 期 日 2026年11月13日（金）
- 会 場 糸島市立志摩中学校 および 糸島市立可也小学校 での 2校同時開催

学校名	糸島市立志摩中学校	糸島市立可也小学校
住所	〒819-1323 福岡県糸島市志摩小金丸1836-1	〒819-1312 福岡県糸島市志摩初3丁目7-7
TEL	092 - 327 - 0221	092 - 327 - 0004
E-mail	shima@itoshima-fko.ed.jp	kaya@itoshima-fko.ed.jp

ごあいさつ

本校区では、令和7年度から、5つの小・中学校が共同で次期学習指導要領に掲げられている多様な個性や特性、背景を有する子供達を包摂する柔軟な教育課程の編成を実現する「調整授業時数制度」の効果的運用を視野に入れ研究を進めてまいりました。国の第4期教育振興基本計画の趣旨を踏まえ、研究の目的に「子供と教師のウェルビーイングの向上」を掲げ、二つの柱で研究を進めております。一つは、5分短縮授業で生み出された「裁量的な時間」を活用し、子供がわくわくして主体的に学びを進めていく探究的な学びの創出と、志と向上心を持ち自ら学び続ける教師の姿を実現する取組の在り方の研究です。二つは、5分短縮授業において、全ての子供の主体的・対話的で深い学びの実装を目指した授業研究です。

本校区の小・中学校5校はそれぞれ学校規模や子供、学校、地域の実態に様々な特徴があります。校区で目指す子供像の共通認識の下、各学校のよさや強みを最大限に生かした研究を進めております。本研究のより一層の充実のために、ぜひ、研究発表会に御参加いただき、貴重な御意見を賜りたいと考えております。また、今回の発表内容が、今後迎える次期学習指導要領への円滑な御対応の一助となれば幸いです。

糸島市立志摩中学校区小・中学校長一同

■日程

糸島市立志摩中学校 【終日開催】									
10:00	10:30	11:00	11:25	11:35	12:20	13:40	14:20	14:35	15:35 15:45 16:35

受付	開会行事 研究報告 (全体会)	生徒探究 報告・質疑		公開授業 1		公開授業 2		研究協議1 (教科別)		研究協議2 (全体会) 閉会行事
----	-----------------------	---------------	--	-----------	--	-----------	--	----------------	--	------------------------

○公開授業Ⅰ(研究内容Ⅱ:45分授業)

学年	教科	単元名	授業者	指導助言者
2	国語	「枕草子」	中村 太一	福岡県教育センター 指導主事 時安 博美
3	社会	「市場の働きと経済 —価格は誰が決めるのか—」	嶋山 健	糸島市教育委員会 企画監 井上 正成
3	数学	「関数 $y=ax^2$ 」	山田 翔吾	福岡県教育センター 主任指導主事 永海 哲広
3	理科	「酸・アルカリと土壌」	田中 大稀	糸島市教育委員会 指導主事 富田 誠也
1	保健体育	「健康な生活と病気の予防」	吉田 茂	福岡教育事務所 指導主事 中野 大介
1	外国語	「糸島のおすすめ観光スポットを ALTの家族に紹介しよう。」	中川 麻衣	福岡教育事務所 指導主事 原田 幸治

○公開授業Ⅱ(研究内容Ⅰ:裁量的な時間における取組『わくわく講座』)

教科等	講座名	担当者	教科等	講座名	担当者
国語	読み語りひろば	仲原	理科	生体を自分の目で観察しよう	柴田
	書道—上手に字を書こう—	米村	音楽	ボディ パーカッション	家弓
	「ちいかわ なんかに小さくてかわ いいやつ」作品論	勢野	美術	オリジナルキャラクターのグッズ を作ろう!	吉村
	推しの紹介ポップを作ろう	山中	保健 体育	スポーツにおけるメンタルトレ ーニング	稲田
社会	株式学習シミュレーション	安野		からだを知る・支える・整える	平間
	子ども哲学ひろば	水野		からだを整える! —YOGA—	井上和
	憲法 判例を読もう!	笹野	家庭	中学生の料理	泉元
数学	「難問」を解くための「超軟問」 にアタック!	山下修	外国語	Let's Read Manga — 日本語の不思議に迫ろう —	宗
	日常の数学を見つけよう	井上勝		英語を新たな視点から考える	清水
	4目並べ 3目並べ	田中拓		英語で遊ぼう!	畠中
	魔方陣を解いてみよう	萩尾		5行詩と英文日記	山下浩
理科	動物 X(エックス)を探せ!	高田	養護	イザ!という時の応急手当	大石
	化学・生物実験	重富	栄養	食事と健康・マナーについて知ろう	迎
	カルメ焼き	日高			

■ 日程

糸島市立可也小学校 【午後開催】

12:50 13:20 13:50 14:05 14:45 15:00 15:15 16:40 16:45

受付	公開授業 Ⅰ	休憩 移動	公開授業 Ⅱ	休憩 移動	分科会			閉会 行事
					開会挨拶 研究構想	分科会① 実践発表	分科会② 実践発表	

※ 分科会の実践発表は4校の中から2つ選んでご参加ください。

○公開授業Ⅰ（研究内容Ⅰ：裁量的な時間 3～6年生による『探究タイム』、1,2年生は各学級で『学年タイム』）

コース名	活動場所	担当者
ことば	スマイル教室	平原
算数	学習ルーム①	伊藤
社会 A	5-1	谷口
社会 B	6-1	大原
図工	図工室	吉本、竹内
生物 A	5-3	原口
生物 B	5-2	中村芳、小益
総合	3-3	有田、津曲

コース名	活動場所	担当者
体育	4-1	平井、砂川
運動	4-2	鎌苅、宗
ボール	3-2	宇佐美、平野、松本
地・宇 A	4-3	浅野、北村
地・宇 B	6-3	恒次、小牧
仕組み	理科室	中村章、中園
家庭	3-1	池田、出利葉
音楽	6-2、音楽室	村井、森

○公開授業Ⅱ（研究内容Ⅱ：40分授業）

学年	教科	単元名	授業者	授業会場
1	道徳	「あきらめずに、最後までがんばると…」	森園 莉奈	1年3組教室
2	国語	「分かりやすくつたえるために、おもちゃのせつめい名人になろう」	吉田 美穂	2年2組教室
3	国語	「大豆のへんしんのひみつを読み、食べ物のひみつを伝えよう」	平野 康平	3年2組教室
4	道徳	「マナーを守る大切さ」	砂川 大輔	4年1組教室
5	体育	「つないでつないで ソフトバレーボール」	小益 一熙	体育館
6	算数	「比とその利用」	大原 浩平	6年1組教室
情	自立活動	「強みを生かして協力しよう！～クエストに挑戦～」	津曲 翔悟	ひまわり4組教室
知	国語	「おすすめの本どれにする？」	森 久見子	ひまわり10組教室

○分科会（発表15分 → 質疑15分 → 指導助言10分 計40分を2回実施）

研究内容	指針	報告の中心	分科会名	指導助言者	会場
研究内容Ⅰ 裁量的な時間の運用の 在り方	指針Ⅰ 児童生徒の主体性を 育む探究的な教育活動	・ 更なる充実・発展を意図した教育活動の質的 向上を図る取組	桜野小 分科会	糸島市教育委員会 指導主事 坂本 香織	学習 ルーム②
		・ 児童が主体的に探究活動を選択・判断する 教育活動の工夫	姫島小 姫島分校 分科会	福岡教育事務所 指導主事 井手 司	家庭科室
	指針Ⅱ 自ら学び続ける教師を 目指した教職員の資質・ 能力の向上を図る取組	・ 教師が主体的に学び続けるための研修機会の 工夫	引津小 分科会	福岡教育事務所 指導主事 後藤 太志	図書室
研究内容Ⅱ 授業時間短縮に応じた 授業におけるカリキュラム・ マネジメントの在り方		・ 効果的・効率的なカリキュラムと教科横断的な 学び	可也小 分科会	糸島市教育委員会 指導主事 重松 美沙	体育館
		・ 授業時間短縮に応じた指導過程の最適化			

● 志摩中学校 研究協議(全体会)指導助言者

田上 哲 先生 (九州大学教育学部長、九州大学大学院人間環境学研究院教育学部門教授)

講師紹介: 教育方法学を専門とし、「どう教育するか」と「それは教育か」という二つの問いから教育の本質にアプローチし、知識形成、人間形成・自己形成という視点から、教育実践のあり方を研究している。

『授業研究とカリキュラム研究のダイナミズム:教育方法学が教師教育とカリキュラム改革』(図書文化 2025)、『学習集団づくりが育てる「学びに向かう力」』(溪水社 2020)、『「授業研究を創る」』(教育出版 2017)

● 参加申込方法

右に掲載されている二次元コードを読み取り、事前申し込みを行ってください。
締切は10月30日(金)です。なお、当日受付は行いませんので、必ず事前申し込みを行ってください。



● お願い

- ・ 身分証明書の提示をお願いすることがあります。確認できるものをお持ちください。
- ・ 校舎内でのビデオ撮影・写真撮影、録音は原則禁止です。
- ・ スリッパなどの上履きと下足入れをご持参ください。
- ・ 災害等緊急の場合、研究発表会を中止することがあります。その場合のお知らせは本校ホームページにて行いますので、そちらでご確認ください。
- ・ 学級閉鎖等の場合は、公開内容に変更があります。ホームページや当日掲示にてお知らせします。
- ・ 研究紀要・指導案等は紙媒体での配布は行わず、電子媒体で配布いたします。申し込まれた方には、11月6日(金)までにデータをアップしてお知らせしますので、ダウンロードをお願いいたします。

【志摩中学校に参加される方へ】

- ・ 当日は、申込時に発行される入場二次元コードが受付時に必要となります。印刷してお持ちいただくか、電子端末で二次元コードが提示できるようにしてください。
- ・ 当日の午前中に志摩中学校の発表会へ参加される方は、お弁当(糸島食材の特製弁当)の注文を承ります。詳しくは、後日メールにてご案内いたします。

【可也小学校に参加される方へ】

- ・ 当日の受付は、体育館にて行います。

● 会場へのアクセス(公共交通機関)

志摩中学校へお越しの方

JR 筑肥線【筑前前原駅】より昭和バス → 【前原駅北口】より船越線で約22分 →

【志摩中入口】にて下車後、徒歩約12分

可也小学校へお越しの方

JR 筑肥線【筑前前原駅】より昭和バス → 【前原駅北口】より船越線で約17分 →

【初】にて下車後、徒歩約3分

※ 当日、どちらの会場も駐車場はございますので、車での来校は可能です。